

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/10/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.82	0.04
JPY/THB	0.3034	-0.0011
USD/JPY	111.46	0.53
EUR/THB	39.22	-0.01
EUR/USD	1.1598	-0.0023
USD/CNH	6.449	-0.001
SGD/THB	24.91	0.02
AUD/THB	24.65	0.04
USD/INR	74.45	0.13
USD Index	93.98	0.20

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,759.6	-6.6
WTI (Oil)	78.93	1.31
Copper	9,174.0	-76.5

Stock

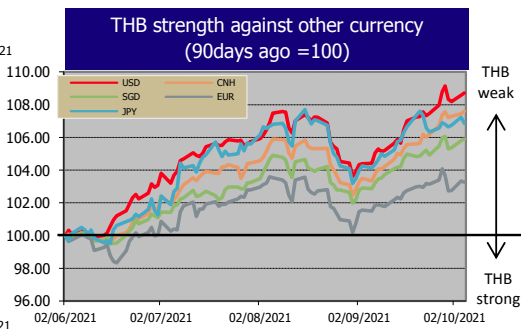
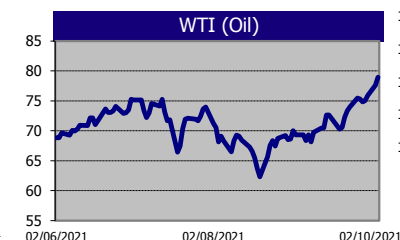
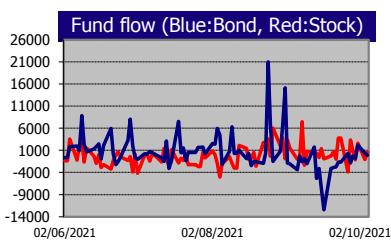
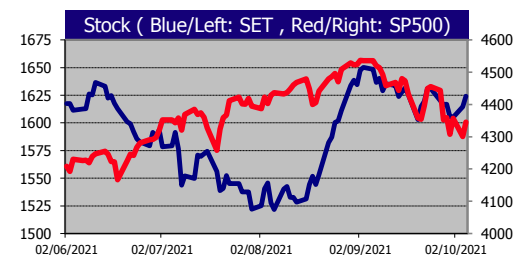
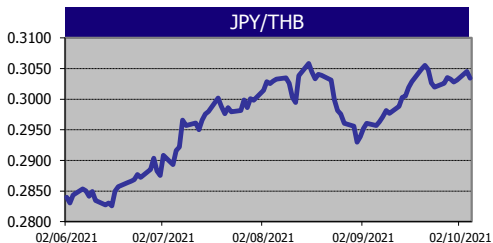
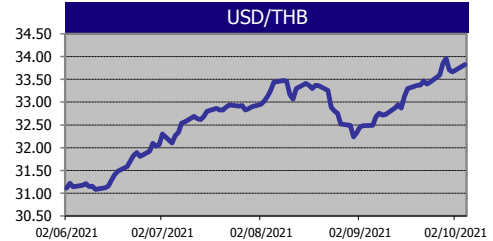
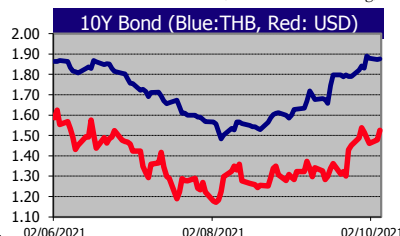
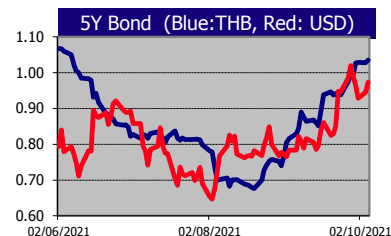
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,624.24	9.76
NIKKEI (JP)	27,822.12	-622.77
DOW (US)	34,314.67	311.75
S&P500 (US)	4,345.72	45.26
SHCOMP (CN)	3,568.17	0.00
DAX(GER)	15,194.49	157.94

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	600	1635.6
Bond net flow	(144)	-555.3

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ後半で取引開始。米金利が引き続き高水準にあることや原油価格の上昇がタイ經常収支の更なる悪化を意識させ、日中は一時10サタンほど上昇。海外時間、一度上げ幅を吐き出していたドルパーツが米金利の上昇にサポートされ再び同日の高値圏へと戻したが、上値は重く前日比小幅パーツ安で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は110円後半で取引開始。日経平均が大きく下げたためドル売り円買いが進んだが、ドルの値ごろ感が意識されたほか、米10年債金利が1.50%手前で底堅く推移していたことも影響して111円前半へと上昇。海外時間、米国の債務上限問題を懸念して短期ゾーン中心に米金利が上昇。また、OPECプラスの増産見送りによる原油価格上昇が継続、ドル円は111円半ばへと上昇して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

足許、エネルギー価格を主に物価上昇およびその長期化懸念が濃くなっています。今週月曜日のOPEC+会合では原油の大幅増産を見送っており、原油の上昇圧力は今後も継続しそうです。また、中国における電力問題も大きく取り上げられており、その中ではエネルギー消費を抑えるため企業活動も一部で抑制されているとの報道もあります。よって、生産能力の低下がボトルネックとなりサプライチェーン問題に繋がりがグローバルな物価上昇に繋がるという構図になっており、最近ではスタグフレーション(不況下の物価上昇)という文字を見る機会も増えてきました。米国だけでなく欧州やタイでも金利の上昇(物価上昇期待)が見られており、そこからグローバルに株価に悪影響を与える状況が続くとなると、リスクオフセンチメントが強まりドル買いの圧力が強まるものと考えます。(塩谷)